

<完走メダルについて>

リボン通しをフィニッシュ会場の象徴である鳥居をモチーフとし、メダルデザインの柄である「扇」には、未来への発展と繁栄を、「青海波」には無限に広がる波の文様には未来永劫の幸福と人々の平穏な暮らしへの願いを、「麻の葉」には厄除けの意味を込めました。

(デザイン協力：京都徽章工芸協同組合)



<メダルリボンについて>

京都マラソン 2022 で完走したランナーに送られる、完走メダルのメダルリボンは、前回大会でも大好評だった京都の伝統工芸品である京友禅の柄をプリントしています。

菊文様は、邪気を払う長命の象徴、不老長寿の願いを込めた瑞祥として、めでたい模様として古くから用いられており、波流水には、「苦難や災厄をさらりと流す」という意味があることから、「コロナ禍や財政難を乗り越える」という想いが込められています。

(デザイン協力：木村染匠株式会社)

○表面



○裏面

 **ONLINE KYOTO MARATHON 2022**